

とうきょう すくわくプログラム 活動報告書

園名 江の島保育園
活動日 2025年7月3日・7月10日
7月17日・7月17日
クラス名（年齢） あんず組（0歳児クラス）
年間テーマ 感覚（音）

活動のテーマ：第1回目【音①】

〈テーマの設定理由〉

- 自然の心地よい音に気付く。子どもの興味関心・探求心に繋げる。
- 気温が高くなってきたこの季節に、水の心地よい音をいろいろな形で聞いて触れて、五感で感じる。

1.活動スケジュール

- 7/3 7/10 7/17 7/24 に活動を実施する。
- 普段の室内あそびの中で遊具を自然に設定し、子どもから始まる遊びを見守る。
- 時には大人が意図的に設定したり、声掛けをしながら子どもの反応をよく観察し共感していく。
- 遊びの中で子どもが音を感じて遊び、探求している姿を写真におさめる。
- 月に2回クラス会議を行い子どもの遊びの様子や反応、気づきを共有する。
- 活動内容の成果と評価を写真と共に記録に残す。

2.活動のために準備した素材や道具、環境の設定

【準備したもの】

ウィンドチャイム（天然貝殻・竹）
ビーチボール
ウォーターマット
浮き輪（大・小）

【環境設定】

- 保育室の装飾、吊り遊具としてウィンドチャイム・ビーチボールを設定
- お水を入れてウォーターマットや浮き輪・ビーチボールを広い空間に設定
- 一人遊びが保障できるよう、保育室の空間を広く使って環境設定

3.探求活動の実践

<活動の内容>

- 音に子どもが気付き、反応をする。音がどこからするか子どもが探す。
- 大人が振ったり叩いたり息を吹いたりして働きかけると、子どもが大人の模倣をする。
- 浮き輪やビーチボール・ウォーターマットなどに水を入れて遊びの空間に出し、全身で感覚して遊ぶ中で水の音に気付く。また大人の働きかけによって子どもが水の音に興味をもつ。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

- 音がする物に子どもが気付き、しばらく観察をしていた。また音が鳴らないかと飾りを見つめ、待つ。大人は子どもの気付きに「音が鳴ったね」「きれいな音だね」「また鳴るかなあ」などと声掛けをしたくさん共感をした。
- 音のする飾りを指差したり、手を伸ばしたりする。大人は「あっちだね」「あつたね」「カラカラーって鳴ったね」などと声掛けをした。
- 大人が息をふいて音を鳴らしてみると、その姿を見て子どもも「ふー」「ぶー」と口を尖らせ、息を吹いて大人の真似をしていた。一緒に繰り返し楽しみ、笑い合った。
- 大人に抱っこを求め近くで飾りを見てみる。風に揺れて音が鳴ると驚いたような顔をしてすぐに大人の顔を見ていた。



- ウォーターマットや浮き輪は叩くと水の音がすることに子どもが気付き、叩いてみる。「水の音がするね」「涼しい音だね」「びちゃびちゃ」と子どもの気付きや音を言葉にして伝えた。段々盛り上がり、「わー!」「うー!」など声を出しながら叩き、楽しんでいた。
- ビーチボールを転がしてみると水の音が聞こえることに子どもが気付く。四つ這いで追いかけてながらビーチボールを転がし、繰り返し遊ぶ。
- ビーチボールをもって振ってみる。水の音に気が付き他児も興味を持って近くにくる。



4.振り返り

<振り返りによって得た気づき>

- ・安心している環境だからこそ、初めての経験や物でも、子ども自身が主体的に遊びへ向かい、探求する姿が見られたと思う
- ・大人がモデルを示したり援助をしなくても遊びの中で“音”への気づきがたくさんあり、音を感じると必ず子どもたちは声を出したり、視線で大人と気づきを共有・共感していた。共感してもらえることで更に遊びが繰り返されたり、遊びが広がったりもしていた。
- ・子ども自身が探究活動を一通り楽しんだうえで、大人が更に興味や意欲につながるような援助やモデルを示すことで遊び・探究活動が広がった。毎日の保育の中で、同じ物でも環境設定を変えてみることで、子どもの興味関心にもつながり、1ヶ月持続して“音”を感じながら遊ぶ姿を見ることができた。
- ・0歳児クラスは沐浴を行うが体調の変化もあるため出来ないことも多い。そのため室内で様々な形で水に親しみ、水の音を感じることができ良い経験になっていたと思う。
- ・今まで保育室に音の鳴る飾りを置いていなかった。しかし自然な音の鳴るものを今回選び、保育室に設定してみたところ、大人も子どもも心地よくなるような音で、保育室の全体もゆったりとした雰囲気になり、とてもよかった。
- ・水、天然貝殻、竹と自然物の音が鳴るもの今回は選んだが、0歳児が最初に入れる“音”としてとても良かったと思う。電子音や楽器の音などと違い、刺激も少なく他の遊びや生活の邪魔にならないため、自然と生活に溶け込んでいたように思う。